

2画面同時表示が可能な横幅約7.3mのワイドな大画面

## JR名古屋駅にデジタルサイネージ用マルチディスプレイを納入

シャープは、JR名古屋駅(名古屋市中村区) 太閤通口「銀の時計」前に、55V型のインフォメーションディスプレイ<PN-V551>18台(縦3台×横6台)を組み合わせた大画面のマルチディスプレイを納入しました。本年10月3日(月)より、運用が開始されます。

本マルチディスプレイは、中京地区の駅に設置されたデジタルサイネージでは最大級※となる横：約7.3m×縦：約2.1mの大画面により、臨場感あふれる表現が可能となりました。広告はもちろん、動画コンテンツなどの配信に活用されます。また、ワイドな大画面を活かし、2画面同時表示も可能です。待ち合わせスポットとしても人気の「銀の時計」前に設置することで、新幹線の乗客や駅利用者に対する高い訴求力を発揮します。

## ■ 概要

納入ディスプレイ	55V型 インフォメーションディスプレイ<PN-V551> 18台によるマルチディスプレイ
設置場所	JR名古屋駅(名古屋市中村区) 太閤通口 「銀の時計」前
運用開始日	2016年10月3日(月)



設置イメージ&lt;JR名古屋駅 太閤通口「銀の時計」前&gt;

※ 愛知県・岐阜県・三重県のJR・私鉄・地下鉄の駅に設置されたデジタルサイネージ用ディスプレイとして、株式会社ジェイアール東海エージェンシー調べ。2016年9月9日現在。

インフォメーションディスプレイに関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。  
<http://www.sharp.co.jp/business/lcd-display/>

## 【お問い合わせ先】

お客様：ビジネスソリューション事業本部 ビジュアルソリューション事業部  
商品企画部 (0743)-55-6271